



2012-13年度高島会長テーマ

『原点回帰』
ロータリーのきずなとともに



原点回帰～ロータリーのきずなとともに

9月:新世代のための月間

第1830回 例会プログラム
2012年9月5日(水) くずはゴルフ場

今日の歌♪

「奉仕の理想」
奉仕の理想に
集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の
久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー

今後の予定

9/5 (水)	●卓話「新世代のた めの月間に因んで」 重田惠年 委員長 ●定例理事会
9/12 (水)	●卓話 林 宏毅 会員 ●新世代奉仕委員会
9/19 (水)	●外部卓話 ●社会奉仕委員会 ●職業奉仕委員会
9/26 (水)	●卓話 稲田博旭会員

- 12:40 開会点鐘
- 友情と親睦の握手
- 国歌斉唱
- ロータリーソング
「奉仕の理想」
- お客様紹介
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告
・出席状況報告他
- 3分間スピーチ
北川 順清 会員

- 卓話 「新世代のための月間に
因んで」
重田惠年 委員長
- その他
・ニコニコBOX報告
- 13:30 閉会の点鐘
- 本日の会合
<定例理事会>
高島、原田、畠仲、川島、今西
北川、山口(伊)、藤原、多田
重田、中村、上山、西田

おめでとうございます!

9月 祝入会記念日

- 吾郷泰廣会員(S63年)
- 重田惠年会員(H13年)
- 小林正彦会員(H14年)
- 米田 勉 会員(H14年)
- 日野守之会員(H16年)
- 源本将人会員(H17年)

9月 祝お誕生日

- 源本将人会員(3日)
- 初木賢司会員(4日)
- 北村 隆会員(11日)
- 上山芳次会員(18日)
- 山中 卓会員(30日)

月	日	3分間スピーチ
9	12	中谷 会員
	19	米田 会員
	26	源本 会員
10	3	足立 会員
	10	田中(一)会員
	17	定款により休業
	24	⇒20日に変更
	31	多田 会員

9月の花「ハギ」

花言葉：想い・思案・内気・誠実・柔らかな心
清楚・内気な愛情・無邪気

古くから日本の山野に自生していて、万葉集などには最も多く詠まれ秋の七草の筆頭にあげられている花です。高さ1.5～2m、弓なりに伸びたしなやかな枝に、花は蝶形で1～2cmの小さな花ですが、どこか控えめな美しさで独特の野趣があります。暑さ寒さをものともせず、生育旺盛なため庭木としてもよく利用され、枝のなびきを生かして花材としても使用されます。



会長の時間



先週、国際ロータリー財団委員会が催されました。本委員会は、1983年にアメリカ総会により登録されたものであり、健康改善、教育支援、平和達成を目標に活動しているものであります。

ところが、運営プログラムの簡素化、ニーズに合った活動の簡素化、ロータリーの本来意図する事項はじめ必要経費と持続などについて問題があるので日本においては6地区に分けての改善

方法が検討されています。補助金問題について改善を要する点もあり、今、ロータリー財団は変わろうとしています。

去る8月11日畠仲幹事と共に嶋中会員を訪ね会員皆様からの寄せ書きを額に入れて差し上げ病気のお見舞いに行つて参りました。本日は同会員から日頃のご愛顧に感謝したいと万年筆の贈呈を受け本席においてお渡しいたします。

卓話

「売掛金などの支払保全・回収の方法について」 原 正和 会員



○売掛金保全・回収の必要性

・事業を行っていくうえで、それがどのような事業であろうと、未払(不払)債権、不良債権を抱えるリスクを完全に払しょくすることは出来ない。

・現在、日本経済の長引く不況、東日本大震災の影響などにより、取引先に対する売掛金債権が焦げ付くケースがさらに増えている。

・事業者(債権者)として検討すべきは、事業遂行上一定数(割合)発生してしまうことはどうしても避けられない不良債権の金額(回収不能額)をいかに最小化するか、ということ。

○事業者(債権者)として留意すべきこと

・売掛金債権などの支払保全、未払金回収の具体的な方法は、業界ごと、会社ごと、取引先との固有の関係ごとに必然的に異なってくる。

・しかし、債権の保全・回収方法の一般的な方法を知っておくことは重要。

○債権者として留意すべきこと

不良債権に対する対策を考えるうえでは、大きく、次の2つの段階がある。

1. 取引を開始する前

- ①信用力調査
- ②社内の売掛金管理体制の整備

③取引保証金、物的担保、人的担保の要求

④契約書の作成・整備

2. 実際に債務不履行が起きた後

①取引先(債務者)の現状確認

②保証人に対する支払請求

③仮差押え、訴訟などの法的手続
(弁護士への相談・依頼、もしくは社内の人材育成)

○ポイント1

・トラブルは必ず起きるもの、未払金・不良債権はどうしても発生するもの、との認識を持つこと。

・そのうえで、必然的に生じるトラブルや不良債権を最小化するためには、事前に、そして事後に、どのような対応を取るべきかについて社内で共通認識化しておくこと。

○ポイント2 (とりわけ大事なポイントとして)

①契約(取引開始)前の調査・検討

②契約書の作成・整備

(こちらにとって重要な事項は漏らさずに)

③担保を取ること、あるいは、少なくとも債務者の取引情報を開示させること

④担当者任せにしない

(社内のダブル・チェック体制の整備)

⑤事が起こった時の速やかな対応

⑥弁護士への相談・依頼も一つの方法



☆新コーナー 「私のきずな」

第7回 宮田 明 会員



本年、2月に父親が旅立ちました。その節には、クラブ、会員諸兄より暖かい御厚情を頂き、誠にありがとうございました。以前より腎臓が悪く、本人も頑張っておりましたが、昨年初めに透析をせざるを得ない状態になりました。その後、体力の低下に伴い、入院し、治療に専念しておりましたが、体力が続かず、旅出させる事になりました。

父は、昭和2年生まれ、私は21歳の時の子供でした。24～25歳頃に喀血し、私は祖父母の処で過ごしましたので、小さい頃の父親の顔を絵に描く事が出来なかった子供でした。今、思い出すのは、幼稚園に行く頃か、その前頃だと思いますが、父親が近くの銭湯に連れて行ってくれた折に、(当時は、大阪で住んでおりました)阪急電車のガード下をくぐって行く時、電車が通過する時の大きな音と電車の明かりを思い出します。なんだか怖くて、父親の手をぎゅっと握ってガード下を歩いた記憶と大きな手が暖かかった事だけが、今でも、はっきりと感じます。

葬儀を済ませ、半年が過ぎました。父の遺品を整理片付けをする中で、若かった頃の父、仕事をしている父、孫を手放しでかわいがっていた父、私とよく、喧嘩をしていた頃の父、元気にRCに行っていた頃の父、入院治療が始まった頃の父などを思い出しながら整理をしました。

ここ2～3年、色々な方々に御世話になり、人として、人間としての優しさ、思いやりを感じた事は多くありました。人間は苦しい時間を過ごし、その中で人間の優しさを感じ、人に対しても優しくなれるのかと思いました。特に夫婦、親子、兄弟、友人、取引先など、多くの人との“縁”+“絆”というものを身に沁みて感じ、その方々との関係を大切に感じさせられた時期でもあったと思います。

今後とも、会員諸兄におかれましては、一層のお付き合いの程をよろしくお願い申し上げます。



第6回くずはRC杯枚方少年野球ジュニア大会開会式

去る2012年9月2日(日)、第6回くずはRC杯枚方少年野球ジュニア大会開会式が枚方総合体育館陸上競技場において挙行されました。京阪神エリアから76チームが出場。これから12月まで熱い戦いが繰り広げられます。



出席者： 高島、北川、原田、山口(伊)、畠仲、重田、北村、山中、宮田、駕田、上山、山口(尚)、國田、上野、米田、栗津(敬称略)



東北視察報告



去る8月14～16日の3日間で石巻・南三陸・その横の志津川地区・歌津地区・南気仙沼・気仙沼・陸前高田・大船渡をまわりました。南三陸の防災対策庁舎ではお盆ということもあり、亡くなられた身内の方々がたくさん来ておられました。中には泣いている子どもさんもいて見ているのが辛かったです。

どの町も瓦礫はきれいに無くなり、津波で流された地区はあたり一面空き地状態でした。道路等も整備され車も普通に走れました。公共的な復興は思ったより進んでると感じました。ただ、どの地区も人も少なく寂しい町でした。被災者や役場の人たち・観光案内所などで話を聞くと、支援物資はもう十分、物も余ってきているのでお断りしている状況だそうです。学校などで遊具等が(滑り台や・ジャングルジム・鉄棒)が流されて不足していると話を聞いたのですが、小学校や中学校でも津波被害にあった所は危険区域に指定されているので、その学校は閉鎖され被害にあっていない学校へ統合されているそうです。被災者の方々に困っていることを聞きました。年配の方は家の心配でした。津波の被害のあった地域は危険区域に指定され今後家を建てる事が出来ないそうです。自治体が土地を買い上げてくれるそうですが、安い金額で買い上げられ、そのお金で高台に家を建てるのは無理だそうです。若者は仕事がないと言う意見が大半でした。観光協会や観光案内所での方々の意見は震災前に比べて観光客が減っている。震災直後は状況を見にたくさんの方が訪れて頂きましたが、震災から1年半も経つと日に日に減ってきているそうです。「皆さんも訪れてお金を落としてください。」とも言われました。

また、南三陸・歌津地区・気仙沼ではプレハブではありませんが地元の自治体やライオンズクラブ・ロータリークラブの寄付などで復興商店街や復興屋台村などが数箇所で見受けられました。このような意見をふまえ、今後の支援の仕方をもう一度考えなおさなければと感じました。

社会奉仕委員長 多田 利生



ニコニコ箱	合計 ¥13,000	累計	¥ 333,000
-------	------------	----	-----------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略・順不同)

- * 万年筆をいただいて 平尾公介
- * ポロシャツと嶋中会員より万年筆を頂いた喜びに 高島叔孝

第1829回例会出席報告(8月29日)		
総会員数	出席者	出席率
58名	30名	57.70%
第1826回 例会補正後 出席率 79.25 %		
メーク 2名	欠席 11名	除外 5名

- 本日の配布物**
- ①週報9月5日号
 - ②ロータリーの友9月号
 - ③12-13秋季家族例会のご案内
 - ④地区大会ご案内及び登録申込書
- 本日の回覧物**
- ・ガバナー月信9月号
- 地区行事等出席報告**
- 9/1 RAC・新世代委員長会議 重田、小林
 - 9/2 第6回くずはRC杯枚方少年野球ジュニア大会
高島、北川、原田、山口(伊)、畠仲、重田、北村
山中、宮田、鶴田、上山、山口(尚)、國田、上野
米田、粟津
- 地区行事等出席予定**
- 9/8 職業奉仕委員長会議 國田、中村
 - 9/18 IM担当者会議 畠仲、多田
 - 9/22 枚方青年会議所創立50周年式典
高島、原田、畠仲

< 第19回5RC親睦ゴルフ大会のお知らせ >

- * 日 時 : 2012年10月8日(月/祝)
- * 場 所 : 交野カントリー倶楽部
- * 会 費 : 10,000円
- * 締 切 : 2012年9月26日(水)



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区
 創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日
 クラブ名称変更承認:2005年6月 6日
 会 長 高島叔孝
 広報委員長 辻村順一

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
 樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F
 電話 072-855-5125
 FAX 072-855-5180
 Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
 URL: http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/